

各 位

2017年11月16日

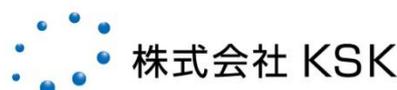
株式会社 オロ

株式会社 KSK が基幹業務システムに オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を導入

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、株式会社 KSK（東京都稲城市 代表取締役社長 河村 具美、以下 KSK）がオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）を基幹業務システムとして導入したことを発表いたします。また、ZAC 導入に至る経緯と導入後の効果について伺った特別インタビューを ZAC Enterprise 製品 Web サイトにて公開いたします。

<インタビューピックアップ>

- ・ 基幹システムに KSK が求めた機能、さらに ZAC を選んだ理由とは？
- ・ 「健康経営」実現に向けて ZAC が貢献した点とは？



■働き方の質を高め、長時間労働を削減、「健康経営」の実現へ

半導体設計、システム開発、ネットワークの構築・保守等を行う KSK は、高度情報化社会に欠かすことの出来ない各種インフラ整備の一翼を担う IT のトータルソリューションパートナーです。同社は人材育成を重要視していましたが、かつて部門によっては平均最終退社時間が 22 時を超えるなど、残業の長時間化が課題となっていました。そこで、2014 年に KSK グループとして「健康経営宣言」を掲げ、社員の健康増進への取り組み、そしてシステムでの業務プロセスの見直しを開始、2017 年 2 月には、同社は経済産業省と日本健康会議が共同で定める「健康経営優良法人 2017（ホワイト 500）」の 1 社に認定されています。

■業務の標準化によりムダやミスを抑制、経理担当者の残業時間を 4 割以上削減

健康経営の実現に向けたシステム刷新においては、①業務フロー見直しに柔軟に対応できる点、②一元管理による業務効率化の実現、③経営数値のスピーディな把握、④プロジェクト管理に特化している点などがポイントとなり、最終的に ZAC の採用に至りました。ZAC 導入後は、業務が一元化・標準化されたことにより業務品質が向上。また、月次経理作業が大幅に効率化され残業時間が 4 割以上削減されるなど、同社の健康経営のテーマであった「長時間勤務の撲滅」に貢献しています。

同社が「健康経営」の実践に ZAC をどう活用しているのか。

KSK 様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case57.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 担当：藤澤 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、400 社以上の導入実績、100,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社ベクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社アイ・エム・ジェイ
株式会社 INA 新建築研究所	太陽有限責任監査法人

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 198人 / 連結 334人	(2017年6月30日現在)
事業内容	ビジネスソリューション事業	<ul style="list-style-type: none">・クラウド ERP「ZAC Enterprise」 (https://www.oro.com/zac/) の開発・提供・クラウド PSA「Reforma PSA」 (https://www.oro.com/reforma-psa/) の開発・提供 コミュニケーションデザイン事業 (https://www.oro.com/cd/) <ul style="list-style-type: none">・企業のデジタルマーケティング支援 (https://www.oro.com/cd/)・企業のグローバルコミュニケーション支援 (https://www.oro.com/global/)
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-15-19 アゼット錦 3階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル4階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd.